



2021 年（令和 3 年）12 月 15 日

報道各位

中小企業の SNS 発信担当者必見！
現状打破するコンテンツ制作メソッド
大広 増田浩一の研究発表が
「東京都中小企業診断士協会会長賞」を受賞

株式会社大広（代表取締役社長：落合寛司、本社：東京都港区、以下「大広」）は当社社員・中小企業診断士 増田浩一が、一般社団法人中小企業診断協会主催「中小企業経営診断シンポジウム 2021 変化する時代を乗り越える経営革新—ビジネス変革を支援する中小企業診断士—」において、東京都中小企業診断士協会会長賞を受賞したことを報告致します。



※当社増田は右側。左側是一般社団法人東京都中小企業診断士協会会長 松枝氏

弊社は顧客価値を基軸に、企業のマーケティング活動の支援・実践を行っており、中でも D2C ビジネスの可能性と成長性に早期に着眼し、D2C ビジネスを志向する企業の支援、そのためのソリューション整備を行なっております。当社社員増田は大広入社以降一貫してストラテジックプランナーとして事業会社の広告戦略、商品戦略立案に向き合って参りました。企業のコンテンツ制作へ携わってきた経験・知見を基に発表した研究論文が、東京都中小企業診断士協会会長賞を受賞致しました。

受賞テーマ：「小規模事業者の情報発信を効率化するコンテンツ制作ツール～12 の「呼び水」を使ってサクサク創る制作メソッド～」 ※一般社団法人 東京都中小企業診断士協会 中央支部認定 実践的プロモーション研究会にて研究の上、取りまとめた成果発表です。

【資料をご希望の方は大広 HP お問い合わせフォームよりお問合せください。 <https://www.daiko.co.jp/contact/>】

中小規模事業者でも自ら SNS やインターネットを通じて情報発信ができる情報化社会で、発信の仕方によっては、顧客との新しい接点として活用することができます。しかし、中小規模事業者の多くは、自社の強みや訴求点が客観的に見いだされてないことや、実際に発信内容（コンテンツ）を作ったことがなく、継続的な取り組みになりづらいことを、本研究では課題として目を向けました。こうした現状を打破するツールとして「実践的コンテンツ制作ツール」を、実際の中小規模事業者の協力のもと作成し、その成果を発表しました。

<上記に関するお問い合わせ>

株式会社 大広 総務局広報チーム 〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL：03-4346-7102

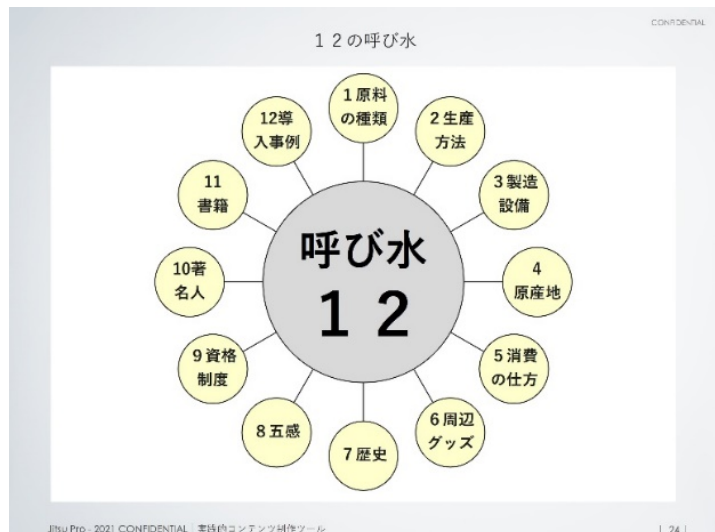
【参考資料】

<「中小企業経営診断シンポジウム」増田浩一受賞内容について>

診断士の日（11月4日）に開催された「中小企業経営診断シンポジウム」は、中小企業経営者、中小企業支援機関関係者、報道メディア、中小企業診断士等を対象に、基調講演や中小企業診断士の1年間の研究発表の場として定期開催されています。今回、増田浩一は、「第3分科会東京都中小企業診断士協会による研究会成果発表」における最も優秀な論文発表に送られる、「東京都中小企業診断士協会会長賞」を受賞しました。

受賞テーマ：「小規模事業者の情報発信を効率化するコンテンツ制作ツール～12の「呼び水」を使ってサクサク創る制作メソッド～」 ※一般社団法人 東京都中小企業診断士協会 中央支部認定 実践的プロモーション研究会にて研究の上、取りまとめた成果発表です。

【資料をご希望の方は大広 HP お問合せフォームよりお問合せください。<https://www.daiko.co.jp/contact/>】



ステップ①訴求点発見ツール

(1) 〇〇（企業名）が 目指すこと	当社が、今後目指していきたいことは？		
(2) お客さまは誰で 何を提供して それは 競合とどう違う？ 標定情報	① お客さま	② 〇〇（企業名）	③ 競合企業
	当社のお客さまはだれで どんなモノやコトを 心から 欲していますか？ お客さまの詳しい プロフィールは？	そんなお客さまに 当社はどんな モノやコトを 提供していますか？ 当社の詳しい 強み・こだわりは？	そして、当社が 提供する モノやコトは競合と どう違いますか？ 競合企業の特徴は？
(3) 〇〇（企業名）の 訴求点	つまり、当社のお客さまに対する訴求点は？		

方向性の確認

Jitsu Pro - 2021 CONFIDENTIAL 実践的コンテンツ制作ツール | 18 |